



Shimabara 2007

CITIES ON VOLCANOES 5

NEWS RELEASE

火山都市国際会議 島原大会 事務局

〒855-0879 長崎県島原市平成町 1-1

雲仙岳災害記念館(がまだすドーム)内

TEL: 0957-65-5540 FAX: 0957-65-5542

MAIL: cov5@city.shimabara.lg.jp

URL: <http://www.citiesonvolcanoes5.com/>

2007 年(平成 19 年) 4 月 11 日

火山都市国際会議島原大会

ミニミニ コミュニケーション ハンドブックを作成しました。

- 火山都市国際会議事務局では、本年11月19日～23日に長崎県島原市で開催される島原大会において、外国からの参加者の受入態勢を醸成し、地域の皆さんと参加者が円滑にコミュニケーションを図れるように『ミニミニ コミュニケーション ハンドブック』を制作し、4月中旬から配布します。
- 『ミニミニ コミュニケーション ハンドブック』は全32ページ。火山都市国際会議島原大会外国語ボランティアの皆さんが中心となり作成されました。本文は英語・日本語・ローマ字(ヘボン式)で書いてあり、8つの場面と日本文化を紹介するコラムから構成されています。英語・日本語・ローマ字を併記することで、海外研究者と地域の皆さんが直接コミュニケーションをとれるよう、工夫されています。
- 表紙には、大会ロゴマークにも使われている桜花と島原城の写真を配しています。色々な会話をするときの表現を8つの場面に分けて載せており、「広報しまばら」に連載中のワンポイント英会話でお馴染みのジョン(外国からの参加者)と太郎(島原市民)が紹介しています。詳しい使い方については、P1～2の「このハンドブックの使い方について」をご参照ください。
- 同ハンドブックは6千部を作成。参加者の方に会議資料とともに配布するほか、島原市役所(本庁・有明庁舎)、市内公民館および図書館、島原商工会議所をはじめ、市内主要機関中心に配布・設置します。

火山都市国際会議 Cities on Volcanoes Conference

火山都市国際会議は、火山学分野の国際学術組織であるIAVCEI(国際火山学地球内部化学協会)がほぼ2年おきに開催している国際フォーラムです。この大会は、火山学だけではなく様々な分野の研究者や行政関係者、防災関係者が火山活動の社会に与える影響について議論する会議であり、危機管理、都市計画、社会学、心理学、教育なども含んだ連携作業を行うことにより、火山災害の軽減を目指しています。

同会議はこれまでにイタリア・ローマ市(1998)、ニュージーランド・オークランド市(2001)、ハワイ・ヒロ市(2003)、エクアドル・キト市(2006)で開催されており、第5回となる島原大会はアジアで初めての開催となります。世界約40ヶ国から600人以上の参加が見込まれています。

島原大会は、島原市および日本火山学会が主催し、国土交通省九州地方整備局・長崎県・南島原市・雲仙市・雲仙岳災害記念財団・九州大学理学研究院・東京大学地震研究所・IAVCEIが共催しています。